

●発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

健康で長生き みんなの願い

9月15日は「敬老の日」、この日から21日までの1週間は「老人保健福祉週間」です。市では、本格的な高齢社会に対応するために、「向日市長寿社会プラン」による具体的な取組みや、お年寄りやその家族の方が安心して暮らしていくことができるよう、ホームヘルパーの派遣や短期入所事業、デイサービス事業など充実したさまざまな老人福祉サービスの施策を展開しています。

9月5日には、「敬老の日」に先立ち、市内の百歳以上のお年寄りや白寿(99歳)及び米寿(88歳)の皆さんに記念品を贈り長寿を祝いました。このうち、市内最高齢者の清水あいさんをはじめ訪問希望のあった14人の方に、岡崎市長が家庭を訪問して直接記念品を贈り、「ますます元気で長生きしてください」とお祝いの言葉を述べるとお年寄りとしはしの歓談をたのしみました。

今年百歳以上の方、白寿の方は次の皆さんです(敬称略)。
〈102歳〉清水あい
〈101歳〉川田岩野、中村虎之助
〈100歳〉石田アイ
〈白寿〉阿加井しの、高森き



市内最高齢者 清水あいさんを訪問する岡崎市長

白寿 こんなにお元気



生け花を背に歓談される高森きみさん

今年白寿を迎えられた高森きみさんは、いまでも生け花の研究会に京都市内まで一人で出かけられるなど、かくしゃくとしておられ、何でも自分のできるそうです。95歳までお弟子さんをとつておられたとのことです。長寿の秘訣をお伺いすると「一日一善の実行に努めています」ということで、その若々しい言動と精神に圧倒させられてしまいました。

在宅介護支援センター

『向陽苑』 オープン

あんしん
介護の窓口

お気軽にご利用してください

このほど、特別養護老人ホーム「向陽苑」に在宅介護支援センター(あんしん介護の窓口)がオープンしました。在宅介護支援センターは、向日市から委託をうけて、お年寄りの生活や介護、福祉サービスなどの相談業務を行う窓口です。例えば、「寝たきりや痴呆性のお年寄りの介護」などで、お年寄りに関するあらゆる相談を受け付けています。また、各種福祉サービスの申請手続きの代行も行っていきます。(利用料は無料です)

◎ケアセンター 向日市在宅介護支援センター(物集女町中海道19-5)
☎934-6887
◎在宅介護支援センター「向陽苑」(上植野町五ノ坪1-2) ☎921-4100

お年寄りのための 施策・事業

- 市がお年寄りのために実施している主な施設・事業を紹介いたします。
- ★ホームヘルパー(家庭奉仕員)の派遣 「ねたきり」や「痴呆」「ひとり暮らし」の高齢者の日常生活をお世話するためにホームヘルパーを派遣します。
- ★短期入所事業(ショートステイ事業) 「ねたきり」や「痴呆」の高齢者を一時的に預かって、家族の方の労力を軽減します。
- ★デイサービス事業 高齢者をデイサービスセンター等での昼間にお預かりして、入浴や給食などのサービスと必要なお年寄りのケアを行います。
- ★特別養護老人ホーム入浴サービス 身体に障害のある高齢者で、自宅での入浴が困難な方に入浴サービスを提供します。
- ★寝具乾燥事業 寝具の乾燥が難しい「ひとり暮らし」や「ねたきり」の高齢者の方に寝具の乾燥と洗濯のサービスを行います。
- ★日常生活用具の利用 「ねたきり」などの高齢者に特殊寝台や車椅子などの日常生活用具を貸付または貸与します。
- ★住宅改良相談・助成事業 介護を要する高齢者の方が生活しやすいように自宅を改良される場合、情報の提供や相談また改良費用の一部を助成します。
- ★介護奨励金支給事業 長期介護を要する高齢者の方を支援する観点から、介護者に対し、一定期間、指定医療機関や保健センターで基本健康診査を受けられる方に医師と保健婦が家庭を訪問して基本健康診査を行います。
- ★お問い合せ 高齢者福祉課(内線340)・健康管理課(内線337)

「市長とのさわやか対談」 を設置します

市では、明るく開かれた市政づくりを進めていくため、新たに「市長とのさわやか対談」制度を設けることになりました。これは、市役所内の市民相談室で実施していた「市長と話す日」制度に変わるものとして検討してまいりました。市役所では、人の健康・まちの健康をテーマに、自治会(区)単位で開催する予定をしております。

対話の場は、地区公民館
◎9月24日(火) 午後1時30分
◎10月2日(水) 午後7時
◎10月11日(金) 午後7時
◎10月11日(金) 午後7時
9時・向日台第1集会所